

# ええげえし

「ええげえし」＝「相返し」  
秩父地域の方言で「助け合う・  
支え合う」ことを意味します。

題字：皆野小4年 根岸 未来さん

みんなのみんなの  
活動取材

親 駒 ク ラ ブ

## ボ ッ チ ャ 体験

ご近所介護予防体操を実施している「親駒クラブ」の皆さんが、ボッチャを体験しました。

ボッチャとは、的となる白いボールに、どれだけ自分のチームのボールを近づけられるか競うゲームです。赤と青の2チームに分かれて勝負します。

初心者でも分かりやすいルールで、大盛り上がり！「楽しかった！」と大好評でした。

ボールを投げたり、取りに歩いたりといった体の運動に加え、有利にボールを近づける投げ方を考えて、頭の運動にもなります。

皆さんも、機会があれば挑戦してみてください！



**取材させてください！**

「ええげえし」で紹介してもよい、という地域の活動・イベントを教えてください！包括支援センターの職員が取材に伺います。

お気軽にお問い合わせください。

問合せ 地域包括支援センター ☎63-1122



# ご寄付ありがとうございました

嶋田百合子様ほか、多くのかたから福祉用具などをご寄付いただきました。  
必要なかたへの支援に役立ててまいります。

また、布や毛糸などの手芸用品もたくさんのご寄付が集まりました。  
一部をご紹介します。



寄付の布を  
使った作品です！



## 認知症相談会のお知らせ



認知症について、医療のこと・介護のこと・心配なこと…  
相談してみませんか。費用はかかりません。

申込み 地域包括支援センター ☎63-1122

- |        |   |  |
|--------|---|--|
| 期 日    | : | 11月16日(水)                                  |
| 時 間    | : | ①午後1時30分～ ②午後2時10分～<br>③午後2時50分～ ※各回30分    |
| 場 所    | : | 長生荘 相談室                                    |
| 対 象    | : | ○町内にお住まいの認知症のかた・疑いのあるかた<br>○そのご家族や関係者など    |
| 定 員    | : | 先着3ケース                                     |
| アドバイザー | : | 長島恵利子氏(つむぎ診療所 公認心理士)<br>岡野 直人氏(清水病院 作業療法士) |

12/8  
(木)

認知症予防のつどい 特別企画

# つむぐ会 展示会

つどいの  
掲示板

午前10時～午後4時 長生荘 大広間

つむぐ会の活動紹介や手芸作品の展示・販売を行います。

初心者のかたも大歓迎！簡単な作品の作り方を紹介するので、  
布や毛糸を持ち帰って作ってみることもできます。

皆様のご来場を、お待ちしております。

つむぐ会  
会員大募集！

毎月第2・4木曜日 午前10時～

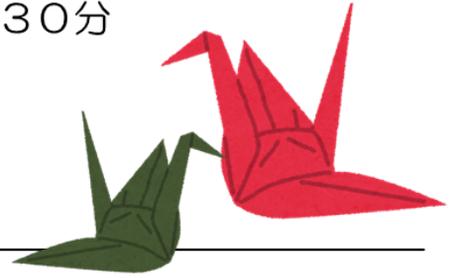
長生荘で楽しく認知症予防♪  
手芸や折り紙をしています。自由にご参加ください。

介護するかたの  
心と体の健康のために…

## 介護者のつどい

介護について聞いてみたいこと、経験者とお話ししてみませんか。

日時：11月28日(月) 午前10時～11時30分  
場所：総合センター  
対象：介護をしているかた（経験者も大歓迎）  
内容：ぬりえ、折り紙  
参加費：無料



## 失語症の会 長瀬町と合同実施

言葉がうまく話せない。思った言葉がでてこない。人の言った言葉を理解するのが苦手。みんなで分かち合いましょう。

日時：原則毎月第2水曜日 午後1時30分～3時30分  
場所：皆野町（総合センター）、長瀬町（多世代ふれ愛ベース長瀬）  
対象：失語症のかたとその家族  
内容：言語療法士による話そう会、季節ごとのお楽しみ会 など  
参加費：200円

申込み・問合せは地域包括支援センターまで ☎63-1122

# 支え合いのまち、活気あふれるまち、ときめきの皆野

地域包括支援センターは、高齢者などの皆さんが住み慣れたところで、安心して自立した生活が続けられるようにお手伝いします。

介護保険サービスの利用方法や介護予防、認知症相談、福祉相談、虐待相談、消費者相談、成年後見制度ほか、生活に関する不安や悩みなどさまざまな相談に応じます。

お気軽にお電話・ご来所ください。

町のボランティア活動や寄り合い、行事など、  
地区で行なっている活動をぜひ取材させてください。  
どんな小さな集まりでも構いません。



## 編 集 後 記

新型コロナ情勢も少しずつ変化し、街は賑わいを取り戻しつつあります。一方で、大きく変化していく環境にうまく対応しきれず、精神的に不安定になるかたも少なくありません。自粛生活とコロナへの不安、緊張が知らず知らずに大きなストレスとなり、「コロナ疲れ」「コロナうつ」などという言葉が生まれるほど、精神不安を抱える人も多くなっています。それに加えて秋から冬にかけて、うつになりやすい時期と言われています。動物は冬ごもりするのが自然なのに無理に活動しようとするのは人間の欲でしょうか。ここはひとつ、世間の風潮に踊らされることなく、自身の心に寄り添い、ゆっくりとした時間を過ごしていきましょう。

「秋蚕仕舞うて 麦蒔き終えて 秩父夜祭待つばかり」



《編集・発行》

**皆野町地域包括支援センター** 福祉介護よろず相談室

住 所：皆野町大字大淵103番地1 ※「長生荘」の中に事務所があります。

電 話：63-1122

FAX：63-2600